

MHAM海外好配当株ファンド

追加型投信／海外／株式

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「MHAM海外好配当株ファンド」は、2019年4月22日に第56期の決算を行いました。当ファンドは、海外の好配当株に投資を行い、高水準の配当収入の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2018年10月23日～2019年4月22日

第55期	決算日：2019年1月21日
第56期	決算日：2019年4月22日

第56期末 (2019年4月22日)	基準価額	8,006円
	純資産総額	693百万円
第55期～ 第56期	騰落率	2.9%
	分配金合計	90円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。
(注2) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

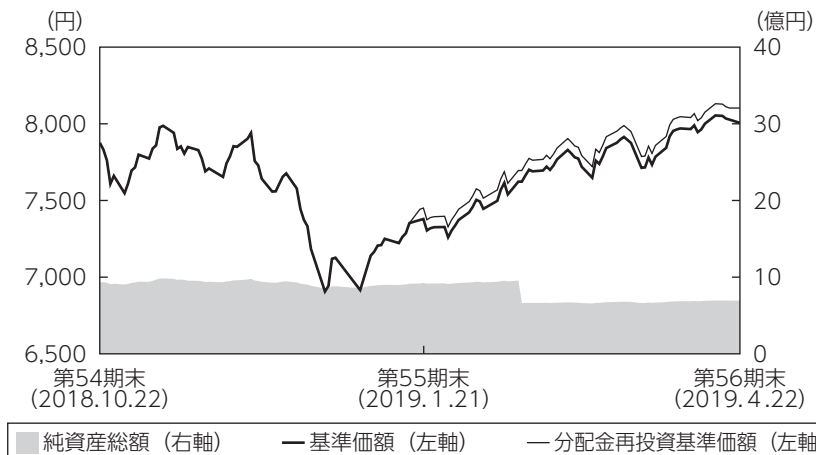
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第55期首： 7,875円
 第56期末： 8,006円
 (既払分配金90円)
 騰落率： 2.9%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまが利用するコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

MHAM海外好配当株マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を除く世界の株式に投資を行った結果、各国通貨が対円で下落したものの、株式市場が上昇したことなどから基準価額は上昇しました。

1 万口当たりの費用明細

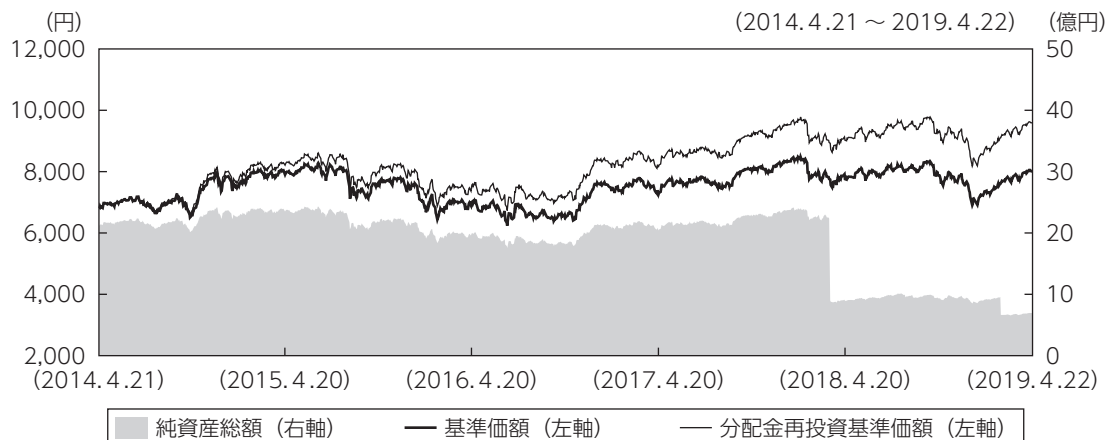
項目	第55期～第56期		項目の概要
	(2018年10月23日 ～2019年4月22日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	44円	0.576%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,587円です。
(投信会社)	(22)	(0.296)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(18)	(0.242)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.038)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.046	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(3)	(0.046)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.001)	
(d) その他費用	2	0.030	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.028)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	49	0.653	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまが利用するコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2014年4月21日の基準価額に合わせて指数化しています。

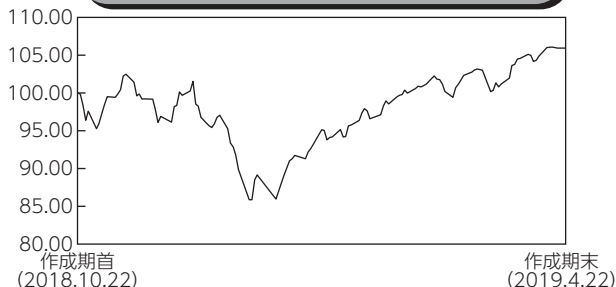
		2014年4月21日 期首	2015年4月20日 決算日	2016年4月20日 決算日	2017年4月20日 決算日	2018年4月20日 決算日	2019年4月22日 決算日
基準価額 (分配落)	(円)	6,799	7,899	7,014	7,265	7,757	8,006
期間分配金合計 (税引前)	(円)	—	280	280	280	280	230
分配金再投資基準価額の騰落率	(%)	—	20.8	△7.8	7.8	10.6	6.3
参考指数の騰落率	(%)	—	24.6	△10.0	10.4	15.4	9.8
純資産総額	(百万円)	2,119	2,350	1,993	2,041	892	693

- (注1) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数はMSCIコクサイ・インデックス (為替ノーヘッジ・円ベース) です。参考指数については後掲の<当ファンドの参考指数について>をご参照ください。参考指数は投資対象資産の相場を説明する代表的な指数として記載しているものです。
- (注2) 参考指数は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております。

投資環境

●海外株式市況と為替市場

MSCIコクサイ・インデックス
(為替ノーヘッジ・円ベース)の推移



(注) 作成期首の値を100として指数化しています。

日本を除く世界の株式市場は、5.9%上昇しました(MSCIコクサイ・インデックス(為替ノーヘッジ・円ベース))。

作成期首より、米国長期金利上昇などを背景に株価は下落する展開となりました。米中貿易摩擦の深刻化によって、企業業績面への悪影響が懸念されたことや、英国でのEU離脱問題を巡る政治的混迷などの欧州政治リスクも相場の悪材料となり、12月末にかけて株式市場は調整色を強めました。

2019年1月以降は、FRB(米連邦準備制度理事會)が早急な利上げに慎重な姿勢を示したことや、米中貿易協議の進展期待などが好材料視されたことで、株価は反発に転じ、作成期末にかけて上昇基調を辿りました。

為替市場では、米中貿易摩擦や米国の金融政策動向などを睨みながら、米ドルは円に対して概ね横ばいの動きとなりました。一方、ユーロは円に対して下落しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

MHAM海外好配当株マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持しました。

●MHAM海外好配当株マザーファンド

日本を除く世界の先進国の株式市場を主たる投資対象とし、相対的に配当利回りが高く、配当の安定性や成長性にも期待出来る銘柄を中心に投資を行いました。

各国の景気および金融政策や企業業績見通し、政治リスクの動向等を見極めつつ、銘柄入替や保有比率調整を実施しました。この結果、前作成期末対比では、北米地域のウェイトが上昇し、欧州のウェイトが低下しました。また、配当利回りの水準や過去の配当支払い実績、キャッシュフローの見通しから見た将来の増配可能性などを勘案し、生活必需品や金融などのセクターの比率を高めとしました。株式の組入比率は高位を維持しました。為替ヘッジについては実施しませんでした。

上記のような運用を行った結果、基準価額は上昇しました。主な変動要因は以下の通りです。

<基準価額の主な変動要因>

(プラス要因)

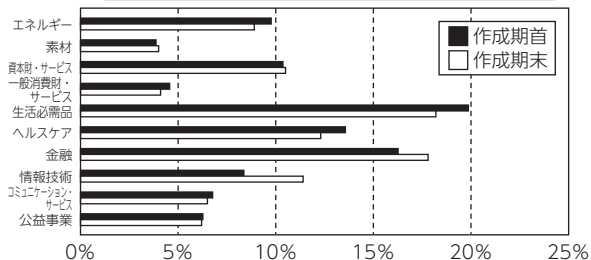
- ・企業業績に対する改善期待の高まりなどを背景とした世界の株式市場全体の上昇。
- ・ユニオンパシフィック(アメリカ、運輸)などの株価上昇。

(マイナス要因)

- ・クラフト・ハイツ(アメリカ、食品・飲料・タバコ)などの株価下落。

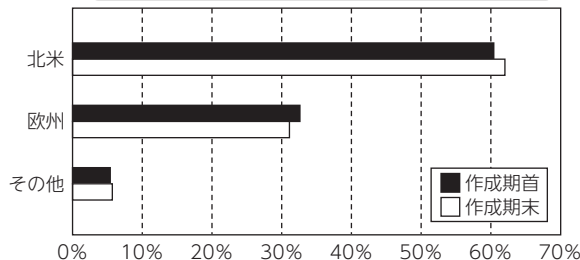
作成期首：2018年10月22日 作成期末：2019年4月22日

業種別投資配分比率の推移



(注) ファンドの投資配分比率についてはMHAM海外好配当株マザーファンドの株式部分を100%換算したものをを用いております。

地域別投資配分比率の推移

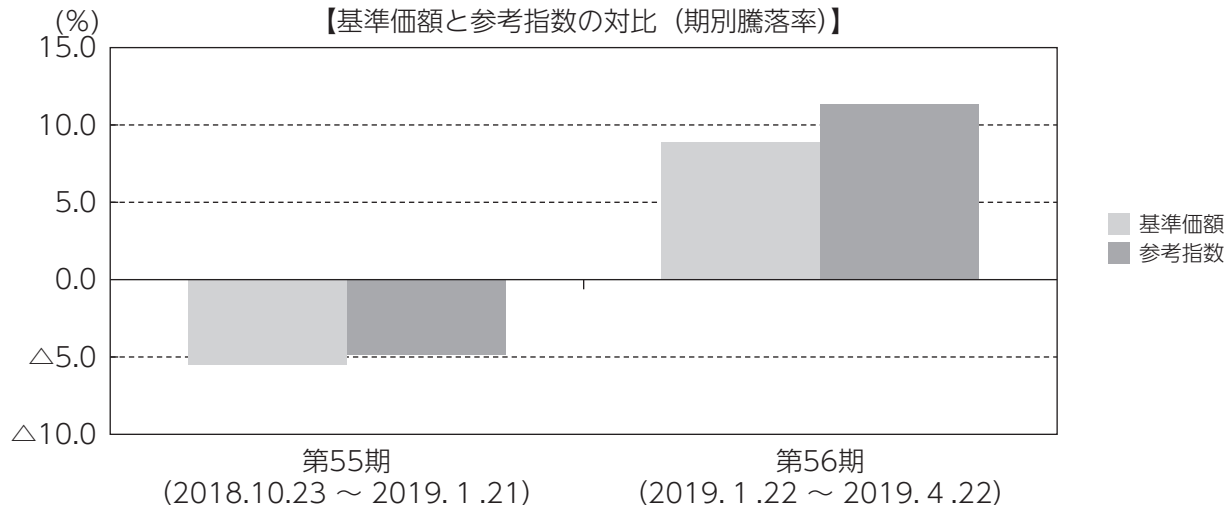


(注) ファンドの投資配分比率についてはMHAM海外好配当株マザーファンドの株式部分を100%換算したものをを用いております。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）と参考指数の騰落率の対比です。

【基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）】



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当作成期の収益分配金は、配当等収益を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、基準価額の水準や市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第55期	第56期
	2018年10月23日 ～2019年1月21日	2019年1月22日 ～2019年4月22日
当期分配金（税引前）	70円	20円
対基準価額比率	0.941%	0.249%
当期の収益	39円	20円
当期の収益以外	30円	－円
翌期繰越分配対象額	1,586円	1,628円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

MHAM海外好配当株マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。為替ヘッジは行わない方針です。

●MHAM海外好配当株マザーファンド

海外株式市場では、米国や中国などの景気動向だけでなく、各国中央銀行の金融政策動向、米中貿易協議の進展度合いや英国のEU離脱問題といった政治要因にも投資家の注目が集まっており、短期的には値動きの荒い相場展開となる可能性があります。その後は、米国を中心としたグローバル景気や企業業績の改善動向を見極めつつも、概ね底堅い相場展開を想定します。

当ファンドでは、今後の利益成長と配当支払い余力の持続性を勘案して、相対的に配当利回りが高く、配当の安定性や成長性にも期待出来る銘柄を中心とした投資を継続します。加えて、企業の業績改善によって今後の配当成長とこれに伴う株価の値上がり益が期待出来る銘柄への追加投資も検討します。株式の組入比率は、原則として高位を維持します。為替ヘッジは行わない方針です。

お知らせ

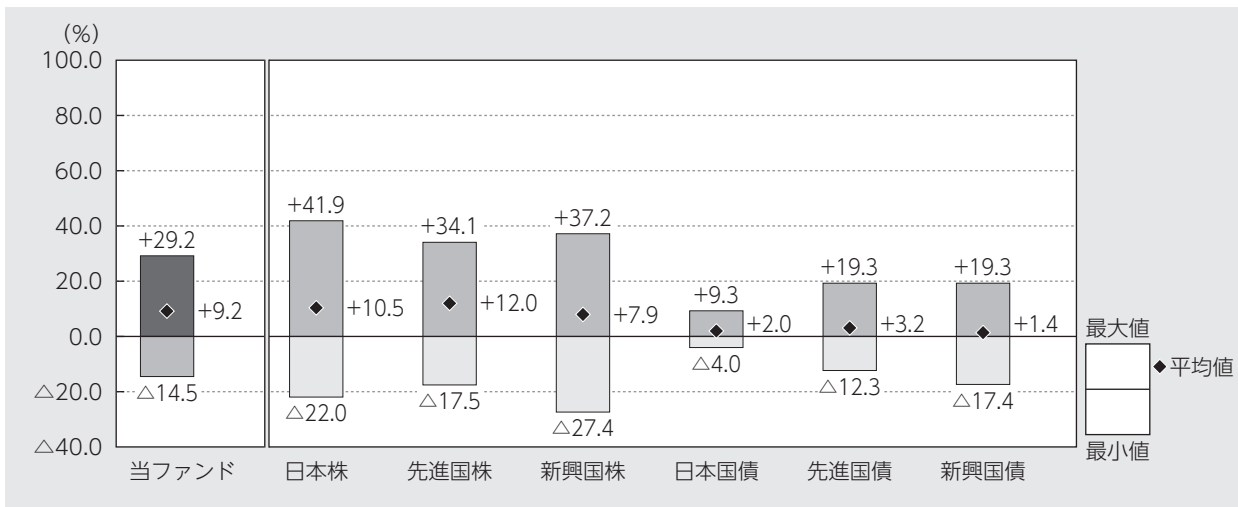
- 2018年11月1日付で、当ファンドが投資対象とする「MHAM海外好配当株マザーファンド」の投資顧問会社を「ロード・アベット社」から「アセットマネジメントOne U.S.A.・インク」に変更いたしました。当社における運用調査体制が拡充された他、海外拠点を活用したグローバルな情報収集体制が構築されたことから、ロード・アベット社との助言契約を解除し、当社海外拠点を助言元とする体制に変更するものであり、当ファンドの運用方針に沿った運用が維持できると判断しております。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2005年4月27日から無期限です。 なお、クローズド期間はありません。	
運用方針	海外の好配当株に投資を行い、高水準の配当収入の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	MHAM海外好配当株 ファンド	MHAM海外好配当株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	MHAM海外好配当株 マザーファンド	海外企業の株式において利益の安定成長が見込まれ、かつ高い配当利回りが期待できる銘柄を主要投資対象とします。
運用方法	MHAM海外好配当株マザーファンド受益証券を通じて、利益の安定成長が見込まれ、かつ高い配当利回りが期待できる海外企業の株式を中心に投資を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
配分方針	第2期以降の毎計算期末に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、原則として配当等収益を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、委託会社が基準価額の水準や市況動向等を勘案して決定します。毎年1月の決算時には、売買益等を上記で定める額に加え分配することがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用しています。（ファミリーファンド方式とは、投資者の皆さまからお預かりした資金をまとめてペビエーファンドとし、その資金をマザーファンドに投資することにより、その実質的な運用をマザーファンドで行う仕組みです。）

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2014年4月～2019年3月

(注1) 上記のグラフは2014年4月から2019年3月の5年間における1年騰落率（毎月末時点における期間1年間の騰落率を5年（60ヵ月）分取得したデータ）の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。（グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。）なお、上記騰落率は直近の月末から60ヵ月さかのぼった算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 当ファンドの年間騰落率は、分配金再投資基準価額をもとに計算していますので、基準価額をもとに計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

（注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2019年4月22日現在）

◆組入ファンド等

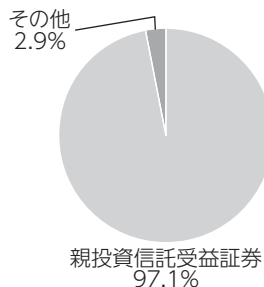
（組入ファンド数：1ファンド）

	第56期末
	2019年4月22日
MHAM海外好配当株マザーファンド	97.1%

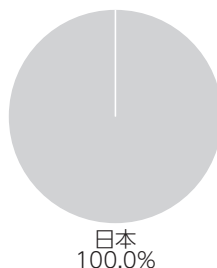
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

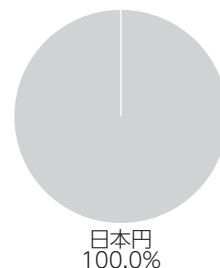
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分についてはポートフォリオの合計（除く現金）に対する割合です。

（注2）その他は100%と配分比率の合計との差になります。

純資産等

項目	第55期末	第56期末
	2019年1月21日	2019年4月22日
純資産総額	917,295,090円	693,697,205円
受益権総口数	1,244,262,358口	866,502,788口
1万口当たり基準価額	7,372円	8,006円

（注）当作成期間（第55期～第56期）における追加設定元本額は130,088,879円、同解約元本額は449,872,072円です。

組入ファンドの概要

【MHAM海外好配株マザーファンド】（計算期間 2018年4月21日～2019年4月22日）

◆基準価額の推移



◆1万口当たりの費用明細

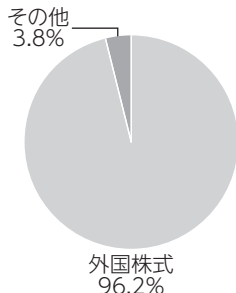
項目	(2018年4月21日～2019年4月22日)	
	金額(円)	比率(%)
平均基準価額	29,709	—
(a) 売買委託手数料 (株式)	26 (26)	0.086 (0.086)
(b) 有価証券取引税 (株式)	7 (7)	0.022 (0.022)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	26 (25) (0)	0.087 (0.085) (0.001)
合計	58	0.195

◆組入上位銘柄

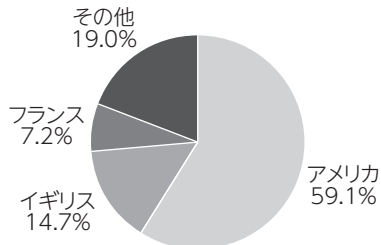
(組入銘柄数：58銘柄)

順位	銘柄	業種	通貨	比率
1	TOTAL SA	エネルギー	ユーロ	3.0%
2	BP PLC	エネルギー	英ポンド	2.8%
3	ABBOTT LABORATORIES	ヘルスケア機器・サービス	米ドル	2.8%
4	UNION PACIFIC CORP	運輸	米ドル	2.7%
5	QUALCOMM INC	半導体・半導体製造装置	米ドル	2.7%
6	ALLIANZ SE-REG	保険	ユーロ	2.5%
7	CAMPBELL SOUP CO	食品・飲料・タバコ	米ドル	2.3%
8	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	米ドル	2.3%
9	WASTE MANAGEMENT INC	商業・専門サービス	米ドル	2.3%
10	ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	エネルギー	英ポンド	2.3%

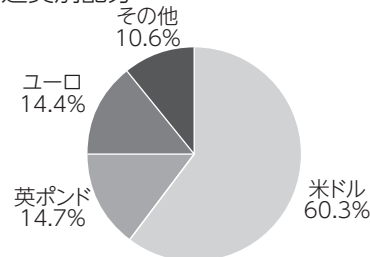
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は当マザーファンドの直近の計算期間末のものであります。

(注2) 1万口当たりの費用明細は当マザーファンドの直近の決算期のものであります。費用の項目の概要については2頁をご参照ください。

(注3) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分についてはポートフォリオの合計（除く現金）に対する割合です。

(注4) その他は100%と配分比率の合計との差になります。

(注5) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

<当ファンドの参考指数について>

●MSCIコクサイ・インデックス（為替ノーヘッジ・円ベース）

「MSCIコクサイ・インデックス（為替ノーヘッジ・円ベース）」に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（株東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。